

## テーマのもとを探そう

課題研究は、2年生から3年生の約1年半かけて、学んでいく科目です。この時間は、あらかじめ決められた課題に取り組むのではなく、自ら課題を決め、調査し、考え、判断していくことが期待されます。

2分野の研究は、自分でテーマを探していくところからはじまります。自らの興味・関心なくしては、研究を進めていく原動力は得られません。自分の好きなことや趣味なども含め、身近なところから、自分にできる研究の対象を見つけていきましょう。

今日は、2分野に関連するキーワードを参考にしながら、研究テーマのもとを探していきます。

### 1. 興味・関心がある学問分野に印をつけよう

別紙の「電気・電子・情報分野 キーワード」は、科学技術高校の卒業生の進路を参考に、2分野と関係が深い学問領域や研究の中から、特徴的なキーワードを一覧にしたものです。まずは、このキーワードに、次のように印をつけていきます。

#### [印のつけ方]

- ・気になる、おもしろそう、もっと詳しく知りたいと思うことには、○をつけます
- ・あまり興味がない、できれば避けたいと思うことには、×をつけます
- ・どちらともいえないものは、何も印をつけません

○や×の数に、特に決まりはありません。また、後で変更しても大丈夫です。今の時点での興味や関心にしたがって、印をつけましょう。

●●●●●●● 1

### 2. キーワードを選ぼう

○印がついたキーワードから、研究テーマを考えるうえで有効そうなキーワードを3つ選び、次の欄に書きましょう。決めるのは難しい場合は、○印をつけたものを踏まえて、キーワードを自分で考えます。

1. \_\_\_\_\_ 2. \_\_\_\_\_ 3. \_\_\_\_\_

### 3. 「テーマのもと」を考えよう

上記のテーマをもとに、調査をしましょう。

### 4. 報告書を書こう

授業終わりには、今日の取り組みを振り返り、報告書にまとめます。研究の過程を共有のものとするため、第三者が見てもわかるように、自分の活動をようやくして、**文章**で表しましょう。その内容は、成功したことである必要はありません。うまくいかなかったことも、次の計画を考える際の貴重な記録となります。次回、この報告書を見た自分が、今日実施したことや、考えたことを思い出せるようにするためにも、記録は丁寧に残します。

#### [報告書のポイント]

- ① はじめに、何を目的として活動したのかを、できるだけ具体的に示します。
- ② そのためにどんな行動を起こしたのか記録します。
- ③ 本日気づいたことや考えたこと、新たに知ったことなどを書きます。
- ④ 自分が考えたことは、どうしてこのような考えにいたったのか、という道筋を言葉にします。
- ⑤ 参考になりそうな Web ページの情報や、検索したキーワードなどもメモします。

テーマのもとを考えよう

	1	2	3
選んだキーワード			
研究例			
取り巻く研究背景			
期待されている 技術・分野			

本日の記録

(1) 今日はどのような活動をしましたか。

(2) 今日の活動の中で、あなたが気づいたことや考えたことはどんなことですか。

(3) 重要だと思ったことは何ですか。

(4) その他、書き残しておきたいことがあれば書きましょう。

開発教材ページをご覧ください、また実際の教育現場でご活用いただき誠にありがとうございます。  
います。開発教材を参照又は活用された先生方を対象にアンケートを実施しています。

※お名前やメールアドレス等の個人情報は、ご自身で入力されない限り自動取得されること  
はありません。

下記 forms リンク又は QR コードよりご回答いただけますと幸いです。

[アンケートフォームはこちら](#)

